

夢 扉

『主体性』と『社会性』の育成 ～意味とねうち～
YUMEBIRAKI 校長通信

再開に向けていい準備を！

鷺沼中学校の生徒の皆さん、お元気ですか。どんな生活を送っていますか？ 3月2日に臨時休業となり、小学校でも、中学校でも卒業式、始業式、入学式は実施したものの、学校が再開されないままの状態が続いています。

友達とおしゃべりしたり、一緒に遊んだり、ごく当たり前にしてきたことができなくなっています。学校生活においても、勉強を始め、合唱、清掃といった活動もできなくなりました。多くの人が楽しみにしている部活動もできません。やりたいことができない状態が続いています。不安や不満、ストレスを感じている人も多いのではないかと思います。

4月を迎え、新しい学年、学級となり、新しい仲間や先生と出会い、新たな決意や目標を立てていた人も多かったことでしょう。始業式の日にも話しましたが、ぜひその新鮮な気持ちを忘れることなく、学校が再開となった時に、勢い良くスタートできるように準備をしておいてください。

そのために まずは健康管理です。自分が感染しないように最大限の注意を払ってください。先日のニュースで「全都道府県で人との接触機会8割減を」ということが言われていました。学校が休校になっているのは、それを実現するための手段の1つでもあると思います。家庭においても、不要不急の外出（必要のない外出、急がなくてもいい外出）を避けてください。命を守る、安心・安全を第一に考えた行動をしましょう。さらに、次のことを実行しましょう。

ゼロ密を目指す（3つの密を避ける） 「密閉状態にならないように換気をこまめにする」、「多くの人が集まり密集状態になるところには近寄らない」、「近い距離での会話や発声をしない」

さらには **手洗い・うがい**を徹底する。手洗いについては、ピコ太郎さんはじめ、You Tubeで様々な人が手洗いの仕方を示しているの、見る事ができる人は見て参考にしてください。基本は30秒間。

そして、**咳エチケット**です。マスクの着用を徹底しましょう。咳やくしゃみをするときに、飛沫が飛ばないようにすることも忘れないようにしましょう。自分だけでなく周囲の人の安全も守ります。

先日、全国に緊急事態宣言が出され、岐阜県は「特定警戒都道府県」と位置づけられ、今まで以上に警戒しなければいけない状態にあります。皆さんや皆さんのご家族の無事を祈るばかりです。

家庭学習を頑張ろう 「主体性」を伸ばすチャンス

授業のように緊張感をもちにくく、仲間から刺激を受けたり、関わったりすることもないので、なかなか集中して学習に取り組むことは難しいかもしれません。どうしても楽な方へ、楽な方へと流されてしまう人もいるかもしれません。（ずっとゲームばかりしているという人はいないと思いますが・・・） ストレス発散の場もなく、気持ちを切り替えることもできないかもしれません。

そんな時だからこそ、自分なりに工夫してみることも大切です。何時から何時まで何をやるか、計画を立てることも大切です。自分の主体性を伸ばす絶好のチャンスです。

市の教育委員会や鷺沼中学校の先生方も何か力になれないかということで、学習プリントの作成、学習支援のサイト、今、家庭学習で何をしたらいいかをまとめたプリントの作成などを行っています。学校のホームページや保護者の方に配信しているメールに情報を提供しています。ホームページに掲載してあるものを閲覧できない場合は、学校へ連絡してください。

【退屈しのぎに よかったら】

ある先生が、山登りをしていました。地面が緩んでいて50メートル滑り落ちてしまいました。幸いけがもなく、再び登り始めました。しかし、ある先生は1時間ごとに5メートル登りますが、その直後に4メートルずり落ちてしまいます。

ある先生が元の位置まで戻るのに、何時間かかるでしょうか？

※ヒント 答えは50時間ではない 答えは次回の夢扉で。